令和 5年度予算見積調書

課室名:農業支援課 担当名:普及活動担当 内線:4061

内線: 4061 (単位:千円)

番号				会計	款	項			説明事業	
P45	スマート農業普及推進事業			一般会		農業費		中核的担い手農家育成対	 策費	
				計	産業費		費			
事業	令和 2年度~ 根 拠	なし			3000000	- 1 - 1		農林業の推進	SDGsゴール ¦	
期間	令和7年度 法令		= -1- 204 -204 pp		分	野施策	1202 強みを	生かした収益力のある農業	業の確立 SDGsターゲット	2-4, 4-4
理解し 適切 を アイ	ート農業技術に関する情 て実践できる人材育成等 スマート農業技術の導 <i>フ</i>	等を通じて、県内の 人が図られるよう支 生体制の整備 6,38 E 1,22 こる人材等の育成	農家が ア スマート農 援を実 スマート農 イ スマート農 イ スマート農 5千円 農業者及び 4千円 ウ スマート農	業の普及 業技術の 業技術の 学識経験 業技術を	に当たり り導入を り検証 1 食者等で な扱える丿)、関係 ³ 足進するB , 224千円 構成する ² 入材等の ³	者が連携・協力 収組を実施 スマート農業普 育成 7,370千円	しながら取り組むプラッ 及推進研究会を開催し、 」 、農業者向け研修の実施	スマート農業技術の概	食証を実施
2 事業主体及び負担区分 ア、イ、ウ(県10/10)、ウの一部(国1/2・県1/2)			イ スマート農 ウ 農業者向け	業技術の研修会の 一ト農業)検証 1)実施 1 き技術の導	7地区 L 回、農 算入件数	業大学校のカリ 80件/年	ォーラム等の開催 ほか) キュラムの充実)	
3 地方財政措置の状況なし			(4) 県民・民間活 スマート農業				也団体との連携 との連携により			
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×4.0人=38,000千円			增員							
				源	内	訳				芸生しの
	予算額	国庫支出金							一般財源	前年との 対比
決定	額 14,979	1,973							13, 006	△6, 551
前年	額 21,530								21, 530	

事業内訳書

事業名	スマート農業普及推進事業		
単位事業名	スマート農業の普及促進体制の整備	予算額	6, 385千円

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	440	440	協議会オブザーバー謝金 3回、講師謝金 2回
旅費	104	104	協議会・実演会開催調整旅費
需用費	421	421	消耗品費、会議資料印刷費、チラシ印刷費
役務費	508	508	郵送費、広告料、動画配信・作成費
委託料	4, 637	4, 637	ホームページ運営費
使用料及び賃借料	275	275	会場使用料 5回、サーバー・プロバイダー使用料
合計	6, 385	6, 385	

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	816	352	研究会委員報償費 3回、モデル経営体経営分析費

単位事業名 スマート農業技術の検証	予算額	1,224千円
-------------------	-----	---------

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	156	△190	研究会運営調整旅費、現地調査旅費
需用費	154	△340	消耗品費
役務費	23	Δ3	郵送費
使用料及び賃借料	75	△125	会場使用料 3回
合計	1, 224	△306	

単位事業名	スマート農業技術を扱える人材等の育成	予算額	7,370千円
-------	--------------------	-----	---------

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	280	280	講師謝金 7回
旅費	46	46	研修会・講義調整旅費
需用費	245	245	消耗品費

単位事業名 スマート農業技術を扱える人材等の育成 予算額

(単位:千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	448	448	郵送費、ドローン登録手数料・保険料、環境統合制御装置諸経費
委託料	2, 300	2, 300	研修会委託料
備品購入費	3, 776	3, 776	ドローン購入費、統合環境制御装置購入費
負担金、補助及び交付金	275	275	ドローン研修費
合計	7, 370	7, 370	